

少年非行等の概況

～令和4年中～



埼玉県警察シンボルマスコット
ポッポくんとポッポ美ちゃん

埼玉県警察本部生活安全部少年課

本書に使用した用語の説明

非行少年等の種別

- 非行少年・・・犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年をいう。
- 犯罪少年・・・罪を犯した14歳以上20歳未満の少年をいう。
- 触法少年・・・犯罪に触れる行為をした14歳未満の少年をいう。
- ぐ犯少年・・・保護者の正当な監督に服しない性癖があるなど、一定の事由があつて、その性格又は環境から判断して、将来、罪を犯し、又は刑罰法令に触れる行為をするおそれのある少年をいう。（特定少年に該当する場合を除く）
- ※ 特定少年・・・少年法第62条第1項に規定する特定少年（18歳以上の少年）をいう。
- 不良行為少年・・・非行少年には該当しないが、飲酒、喫煙、深夜はいかい、その他自己又は他人の徳性を害する行為をしている少年をいう。
- 刑法犯少年・・・刑法等に規定する罪（交通関係を除く。）を犯した（犯罪に触れる行為をした）少年をいう。
- 刑法犯の罪種別分類
 - ・ 凶悪犯・・・殺人、強盗、放火、強制性交等
 - ・ 粗暴犯・・・凶器準備集合、暴行、傷害、脅迫、恐喝
 - ・ 窃盗犯・・・窃盗（ひったくり、万引き、オートバイ盗、自転車盗等）
 - ・ 知能犯・・・詐欺、横領、偽造等
 - ・ 風俗犯・・・賭博、わいせつ（強制、公然等）
 - ・ その他・・・占有離脱物横領、器物損壊等の上記に掲げるもの以外の罪種
- 被害少年・・・犯罪その他少年の健全な育成を阻害する行為により被害を受けた少年（18歳未満）をいう。

再犯者率

- 檢挙された刑法犯少年（犯罪少年）のうち、かつて非行を犯した少年の割合をいう。

初発型非行

- 万引き、オートバイ盗、自転車盗及び占有離脱物横領をいう。

人口比

- 成人は20歳以上、少年は14歳から19歳の人口1,000人当たりの検挙人員をいう。

福祉犯罪

- 少年の福祉と保護を目的とした各種特別法・条例に違反する犯罪をいう。

※ 統計図表中の構成比等は、四捨五入してあるため統計が必ずしも100.0にならない場合があります。

目 次

I 少年非行情勢

1 刑法犯少年	
(1) 全国と本県の比較	
ア 検挙・補導人員の推移-----	2
イ 都道府県別検挙・補導人員-----	3
ウ 刑法犯全体に占める少年の割合の推移-----	3
エ 人口比の推移-----	3
(2) 県内の情勢	
ア 学職別構成比の推移-----	4
イ 罪種別の推移-----	4
ウ 触法少年の推移-----	4
エ 市区町村別にみる刑法犯少年（犯罪少年）の現状-----	5
オ 再犯者率-----	6
カ 初発型非行-----	6
キ 特殊詐欺-----	7
2 不良行為少年	
(1) 不良行為少年の補導人員-----	8
(2) 主な行為別の補導状況-----	9
ア 喫煙-----	9
イ 深夜はいかい-----	9

II 少年の福祉を害する犯罪

1 福祉犯罪の現状	
(1) 福祉犯罪全体-----	10
ア 被害状況-----	10
イ 検挙状況-----	11
(2) 児童ポルノ事犯の被害状況-----	11
2 SNSに起因した事件の被害状況-----	12
3 薬物乱用-----	13

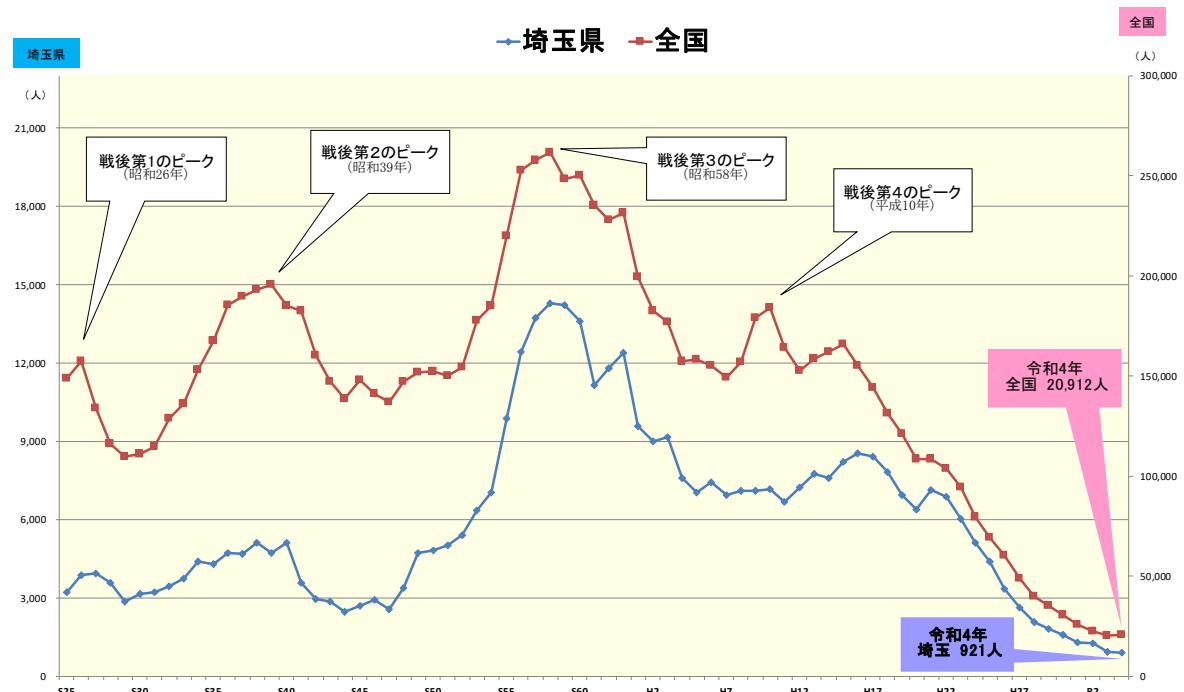
I 少年非行情勢

1 刑法犯少年

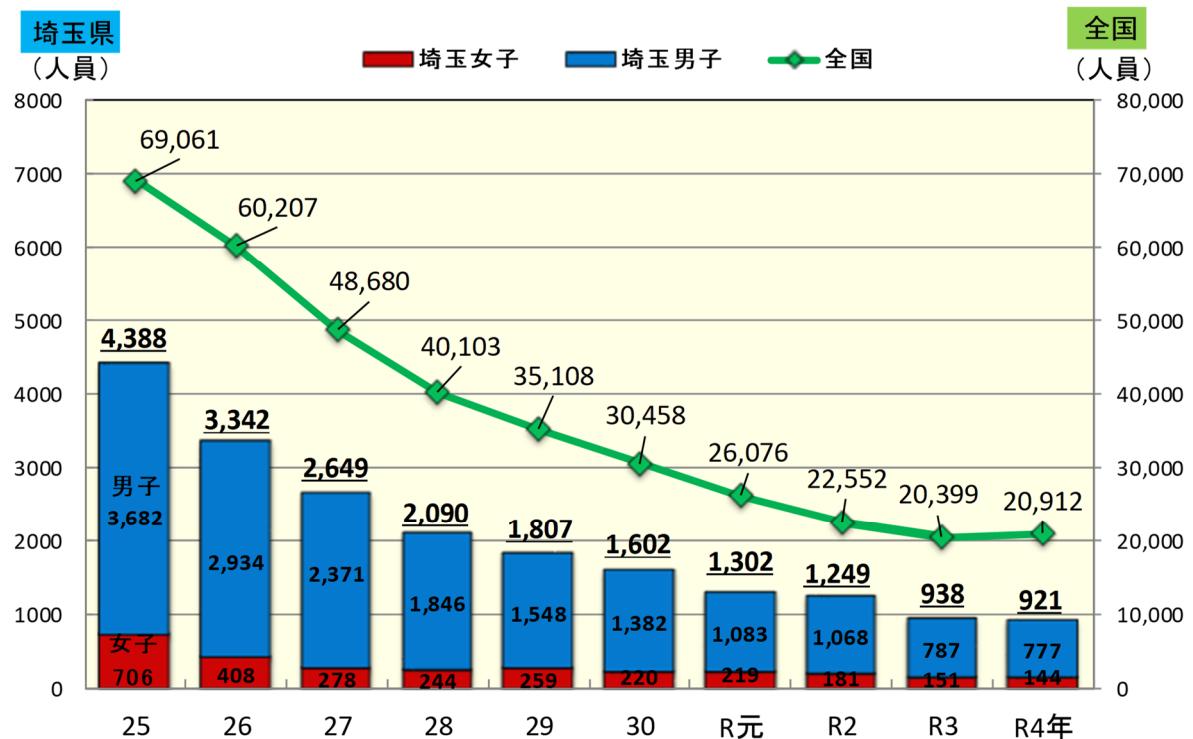
(1) 全国と本県の比較

ア 検挙・補導人員の推移

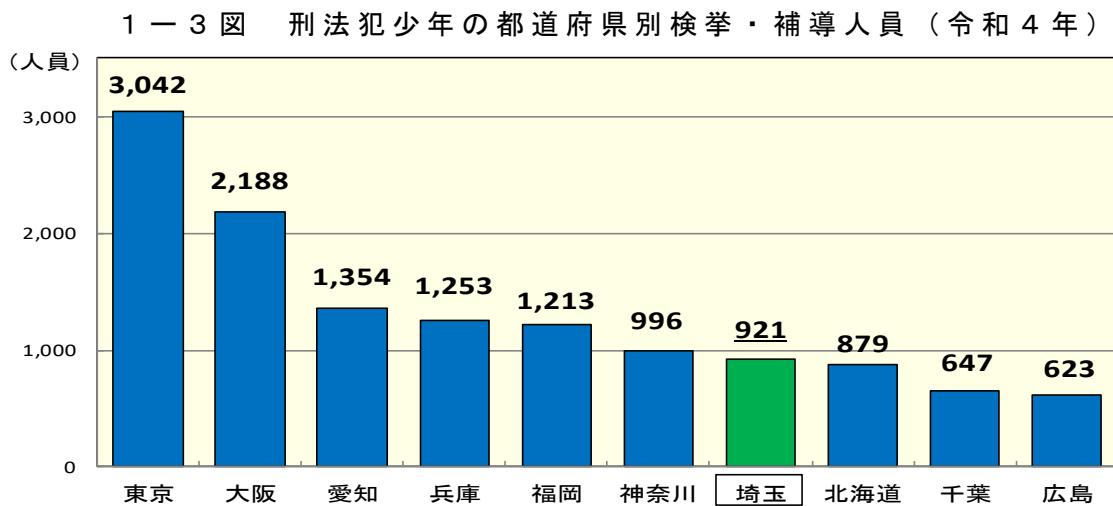
1-1図 刑法犯少年の検挙・補導人員の推移（昭和25年～令和4年）



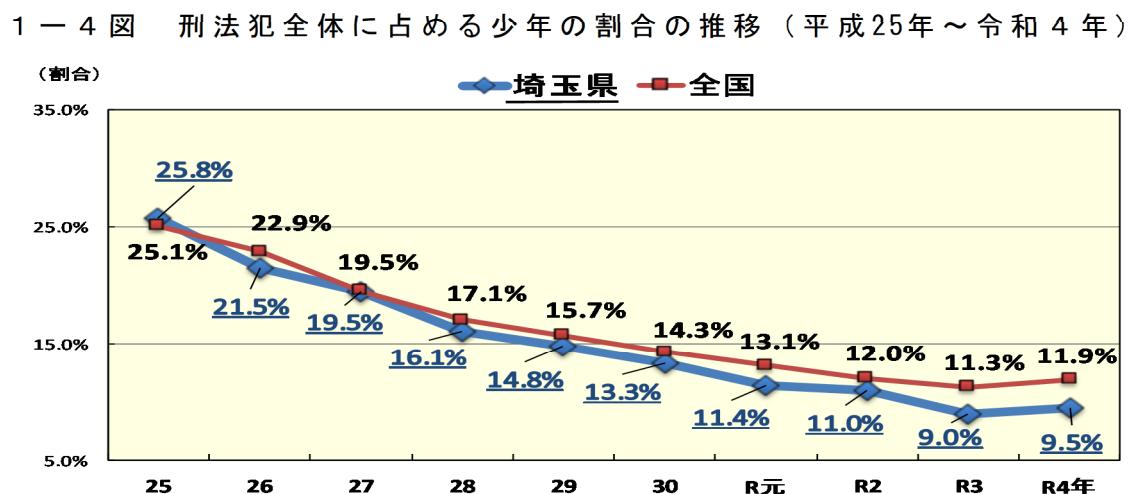
1-2図 刑法犯少年の男女別検挙・補導人員の推移（平成25年～令和4年）



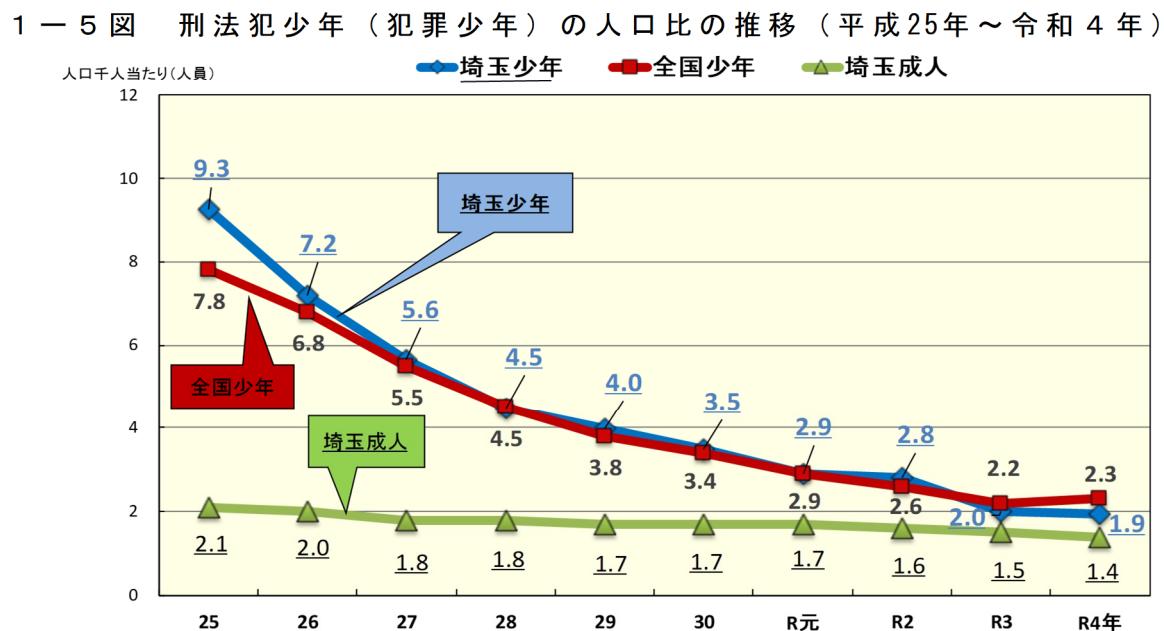
イ 都道府県別検挙・補導人員



ウ 刑法犯全体に占める少年の割合の推移



エ 人口比の推移

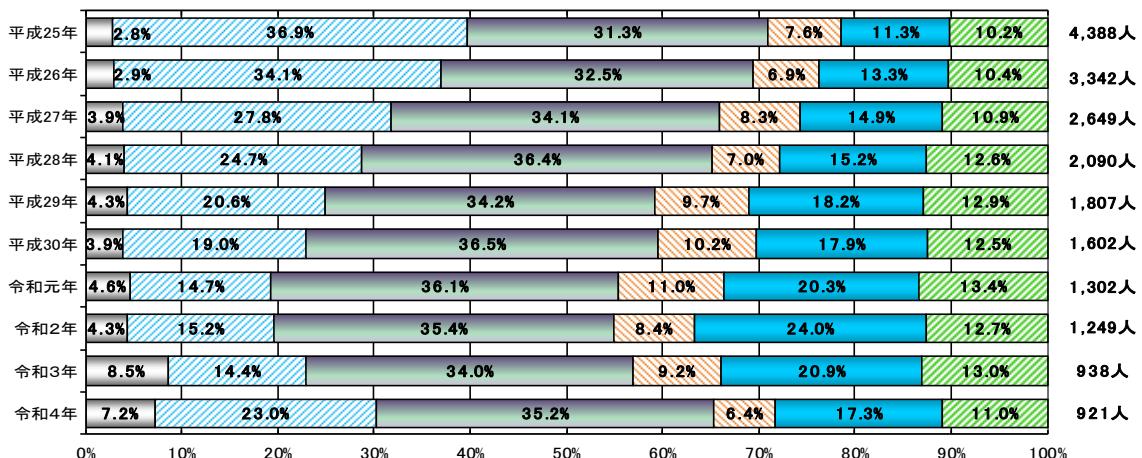


(2) 県内の情勢

ア 学職別構成比の推移

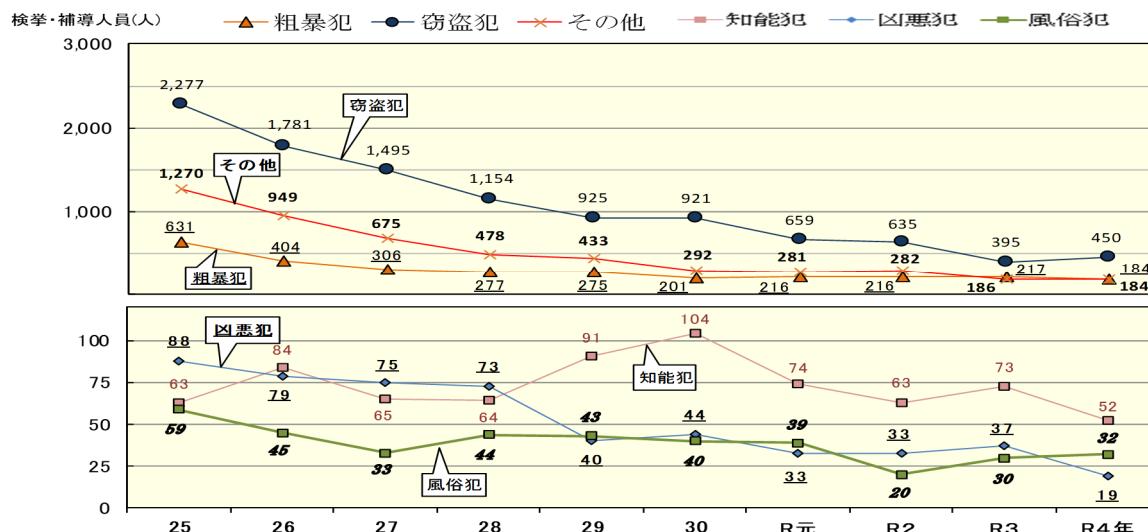
1—6図 刑法犯少年の学職別構成比の推移（平成25年～令和4年）

□小学生 □中学生 □高校生 □大学・専門 □有職 □無職



イ 罪種別の推移

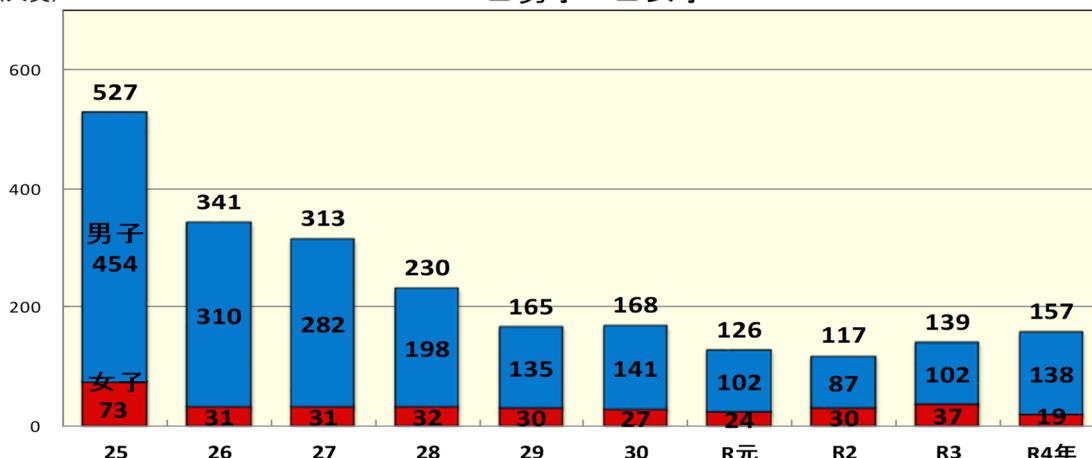
1—7図 刑法犯少年の罪種別の推移（平成25年～令和4年）



ウ 触法少年の推移

1—8図 触法少年（男女別）の推移（平成25年～令和4年）

（人員） ■ 男子 ■ 女子



工 市区町村別にみる刑法犯少年（犯罪少年）の現状

1-1表 刑法犯少年（犯罪少年）の検挙人員

●さいたま市

順位	区名	刑法犯少年	(人)
1	西 区	20	
2	北 区	19	
3	見 沼 区	16	
4	南 区	13	
5	岩 槻 区	12	
5	桜 区	12	
7	緑 区	8	
8	浦 和 区	7	
9	大 宮 区	5	
9	中 央 区	5	

●町村

順位	町村名	刑法犯少年	(人)
1	杉 戸 町	13	
2	宮 代 町	9	
3	伊 奈 町	6	
3	毛 呂 山 町	6	
5	寄 居 町	4	
6	上 里 町	2	
6	小 川 町	2	
6	小 鹿 野 町	2	
6	美 里 町	2	
10	三 芳 町	1	
10	滑 川 町	1	
10	川 島 町	1	

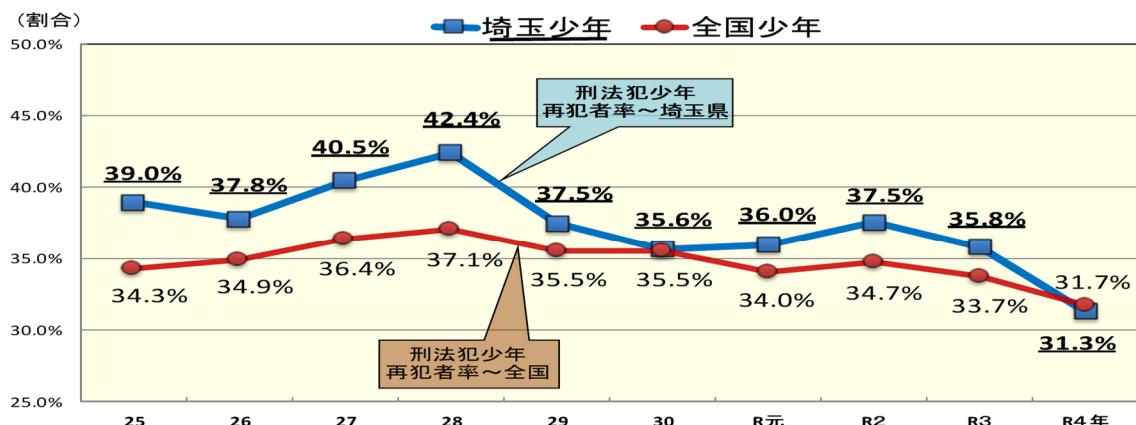
●市（さいたま市を除く）

順位	市名	刑法犯少年	(人)
1	川 口 市	60	
2	春 日 部 市	31	
3	川 越 市	28	
4	草 加 市	27	
5	越 谷 市	26	
5	上 尾 市	26	
7	狭 山 市	24	
8	所 泽 市	23	
9	入 間 市	18	
9	加 須 市	18	
11	熊 谷 市	16	
12	戸 田 市	14	
12	鴻 巢 市	14	
12	八 潮 市	14	
15	朝 霞 市	13	
16	深 谷 市	11	
16	新 座 市	11	
18	三 鄉 市	10	
19	久 喜 市	9	
19	ふ じ み 野 市	9	
21	羽 生 市	8	
21	蕨 市	8	
23	本 庄 市	7	
23	行 田 市	7	
23	桶 川 市	7	
23	東 松 山 市	7	
27	飯 能 市	6	
27	志 木 市	6	
27	富 土 見 市	6	
30	坂 戸 市	5	
30	幸 手 市	5	
30	秩 父 市	5	
33	吉 川 市	4	
34	日 高 市	3	
34	北 本 市	3	
34	白 岡 市	3	
37	鶴 ケ 島 市	2	
37	和 光 市	2	

(注) 検挙した少年がいない市町村を除く。

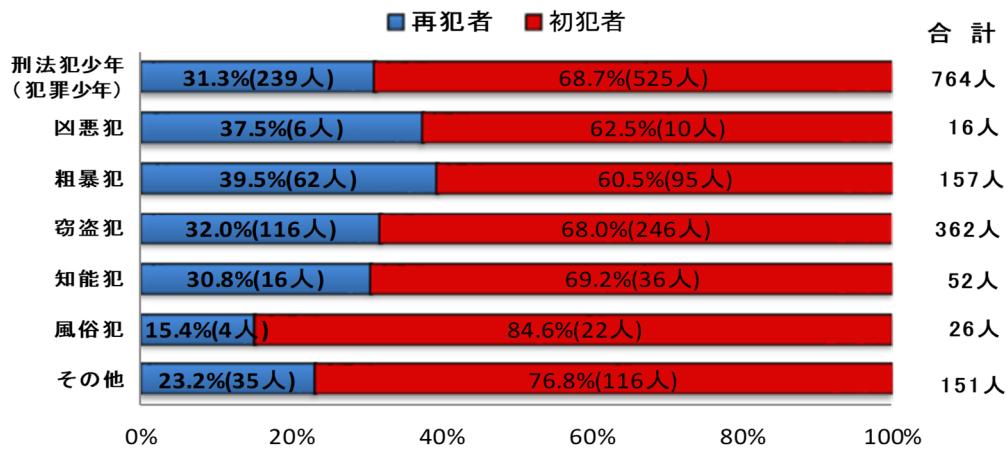
才 再犯者率

1-9図 全国と本県の再犯者率の推移（平成25年～令和4年）



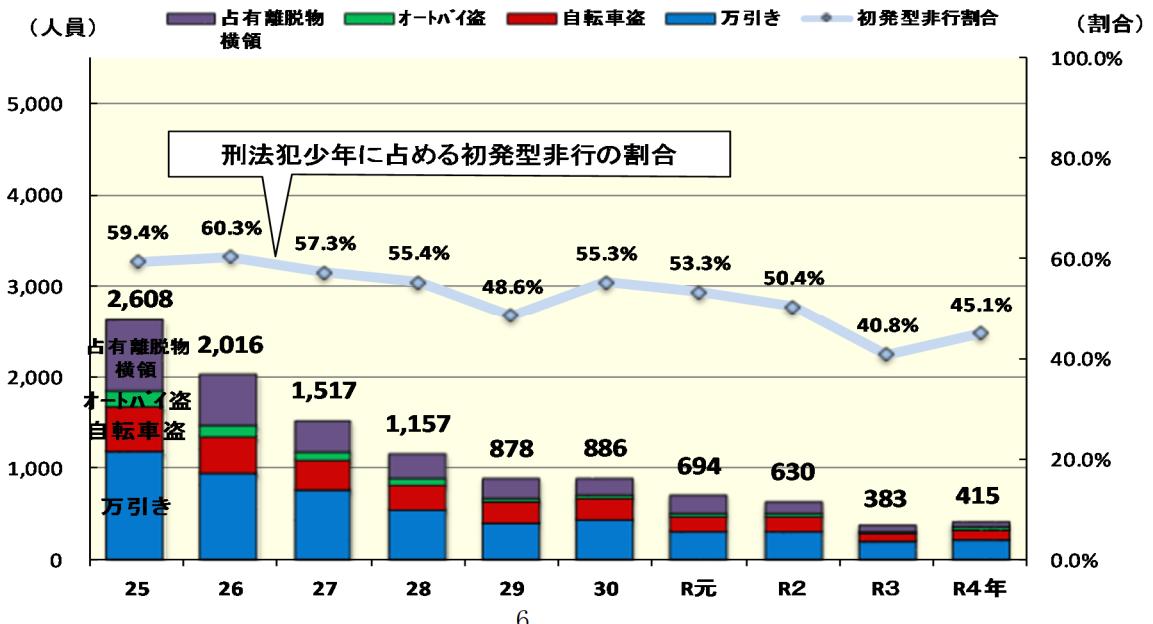
区分	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R元年	R2年	R3年	R4年
再犯者率	39.0%	37.8%	40.5%	42.4%	37.5%	35.6%	36.0%	37.5%	35.8%	31.7%
犯罪少年	3,861	3,001	2,336	1,860	1,642	1,434	1,176	1,132	799	764
再犯者	1,504	1,134	945	789	615	511	423	425	286	239
初犯者	2,357	1,867	1,391	1,071	1,027	923	753	707	513	525

1-10図 罪種別の再犯者率（令和4年）



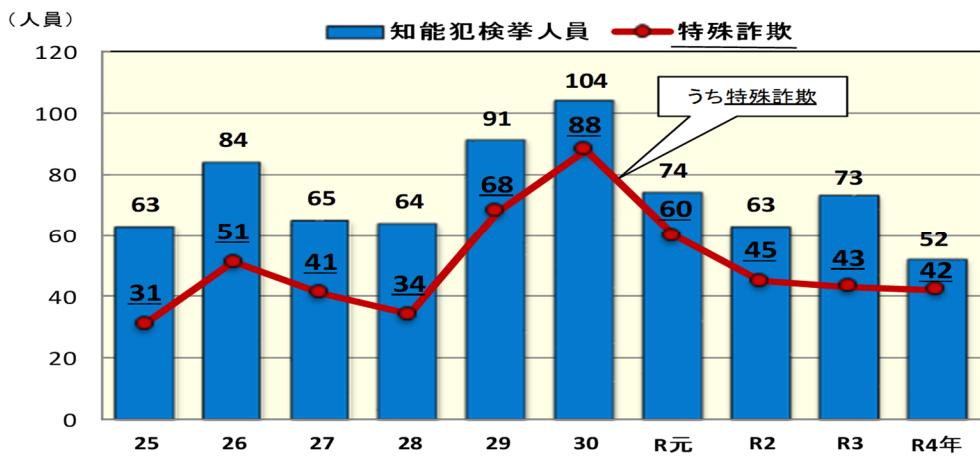
力 初発型非行

1-11図 初発型非行の検挙・補導人員と刑法犯少年に占める割合の推移（平成25年～令和4年）



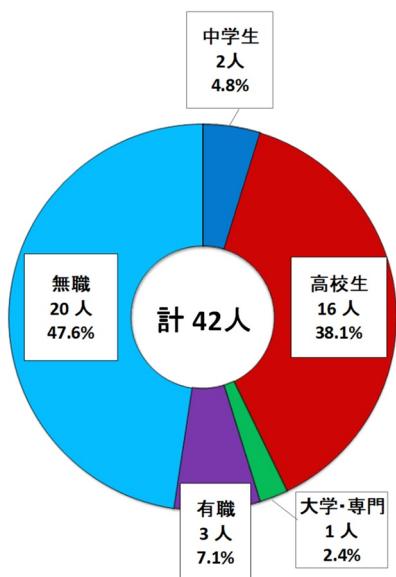
キ 特殊詐欺

1-12図 特殊詐欺の検挙人員の推移（平成25年～令和4年）



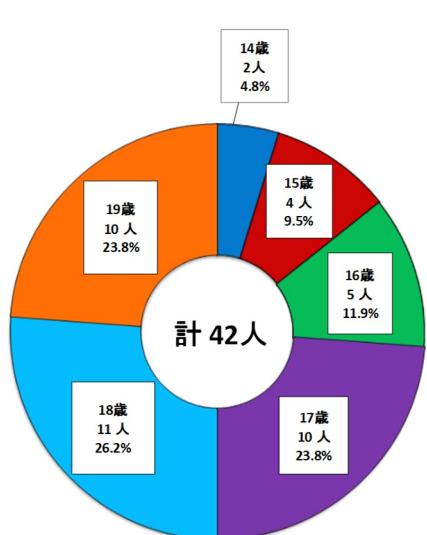
1-13図 学職別検挙状況

（令和4年）



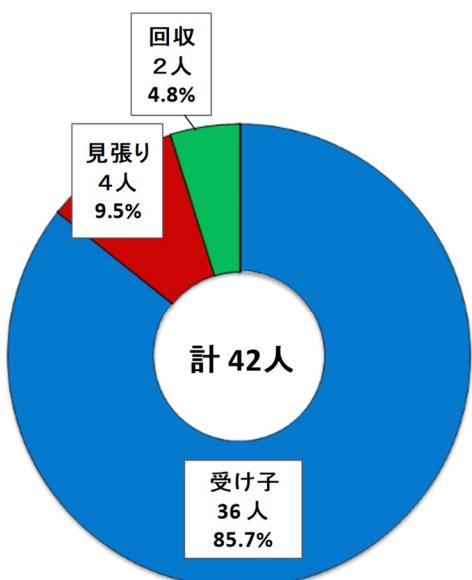
1-14図 年齢別検挙状況

（令和4年）



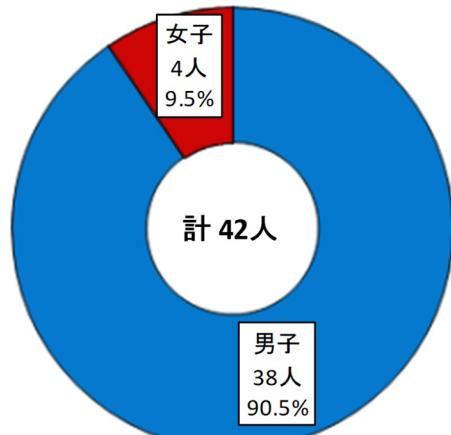
1-15図 役割別検挙状況

（令和4年）



1-16図 男女別検挙状況

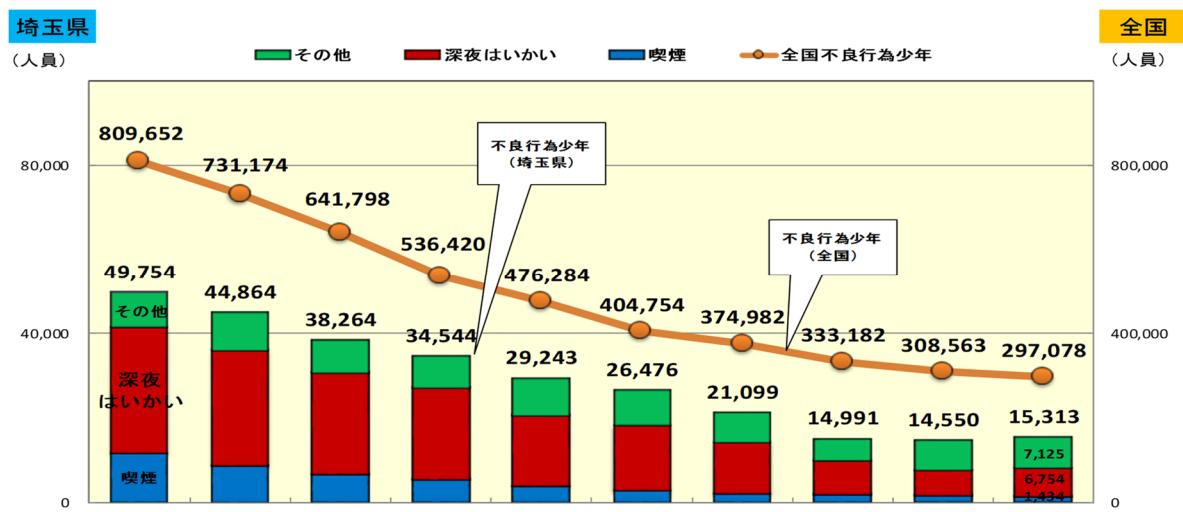
（令和4年）



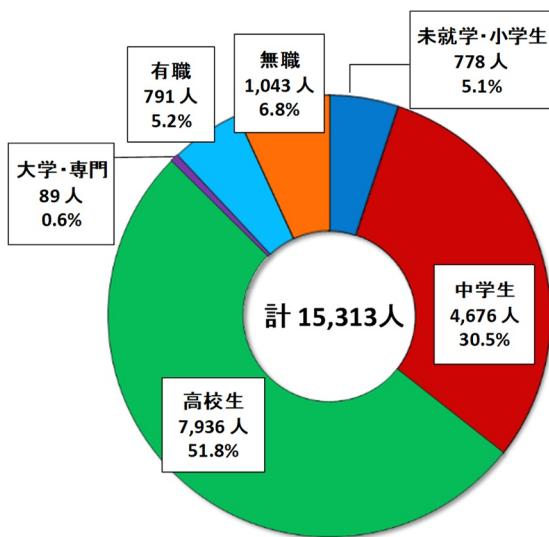
2 不良行為少年

(1) 不良行為少年の補導人員

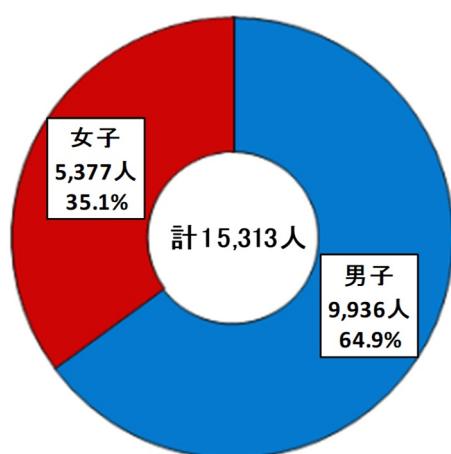
1-17図 不良行為少年の補導人員の推移（平成25年～令和4年）



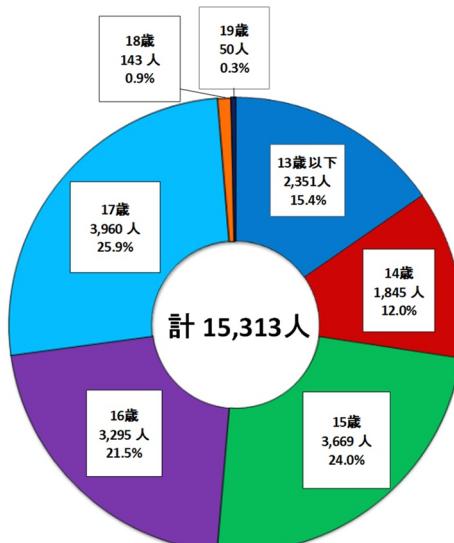
1-18図 不良行為少年の学職別補導状況（令和4年）



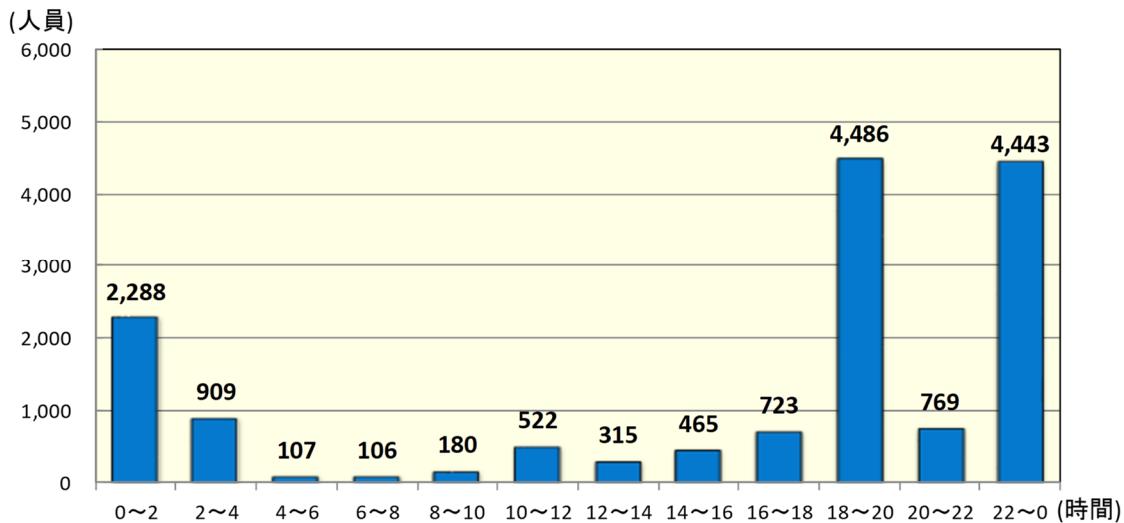
1-19図 不良行為少年の男女別補導状況（令和4年）



1-20図 不良行為少年の年齢別補導状況（令和4年）



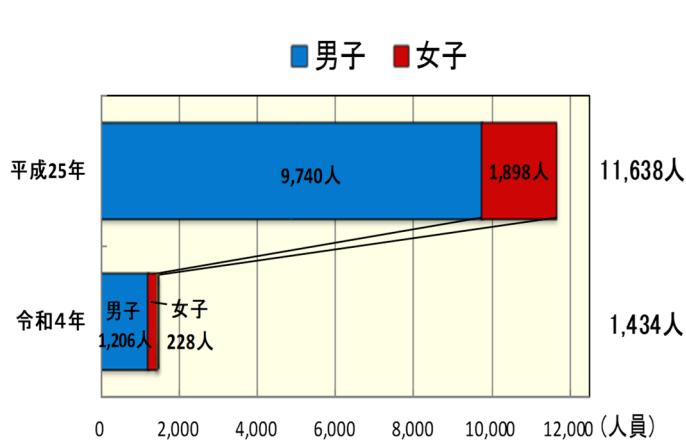
1-21図 不良行為少年の時間帯別補導状況（令和4年）



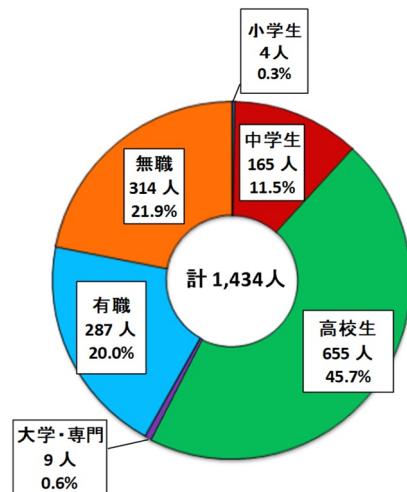
(2) 主な行為別の補導状況

ア 喫煙

1-22図 喫煙の補導人員の比較
(平成25年・令和4年)

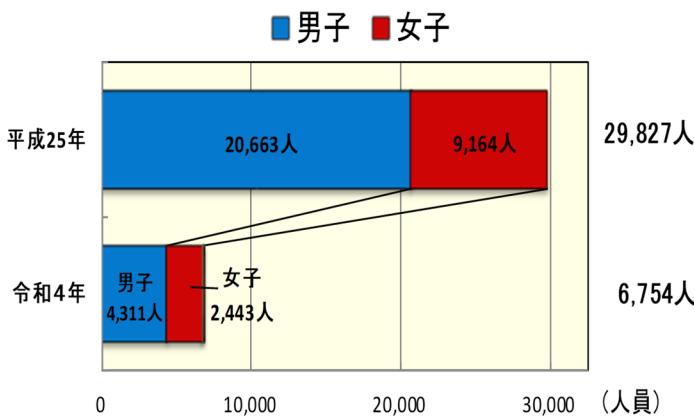


1-23図 喫煙の学職別補導状況
(令和4年)

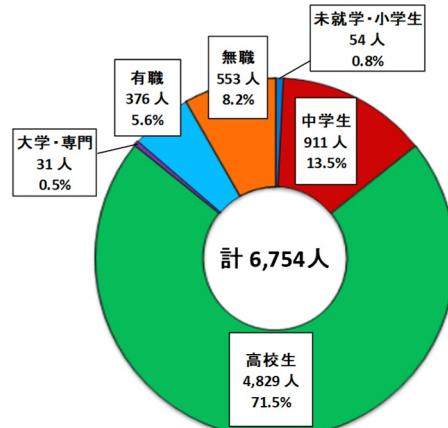


イ 深夜はいかい

1-24図 深夜はいかいの補導人員の比較
(平成25年・令和4年)



1-25図 深夜はいかいの学職別
補導状況(令和4年)



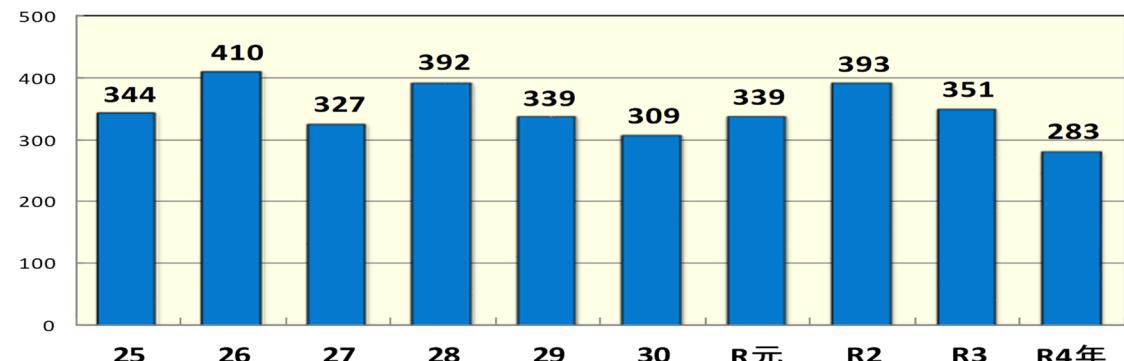
II 少年の福祉を害する犯罪

1 福祉犯罪の現状

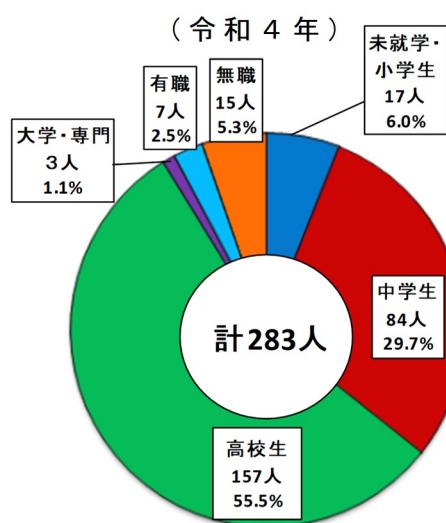
(1) 福祉犯罪全体

ア 被害状況

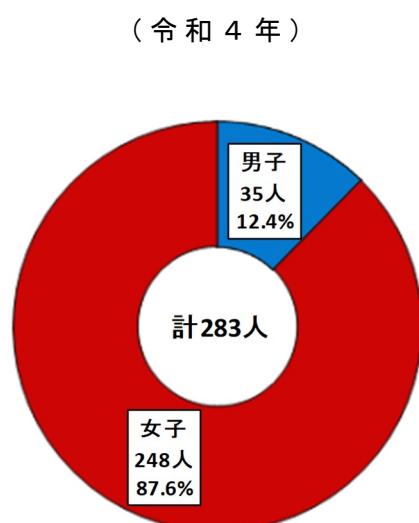
2-1図 福祉犯の被害少年の推移（平成25年～令和4年）
(人員)



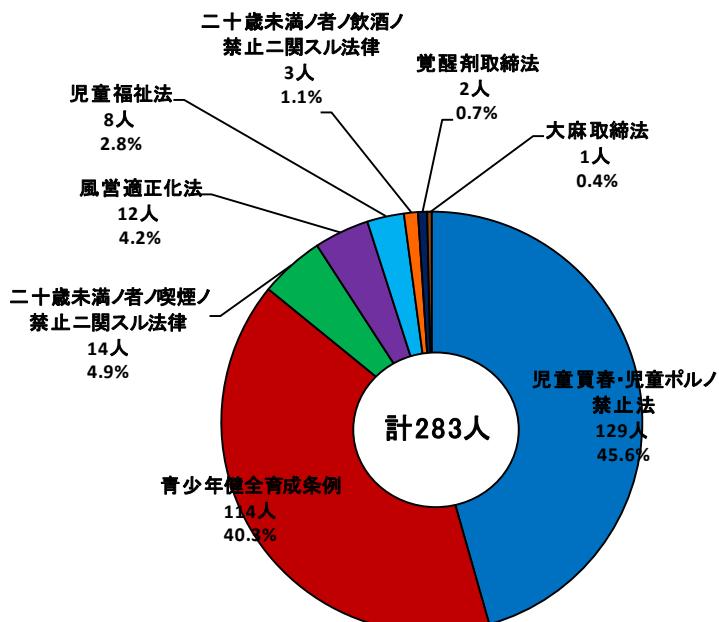
2-2図 被害少年の学職別状況



2-3図 被害少年の男女別状況

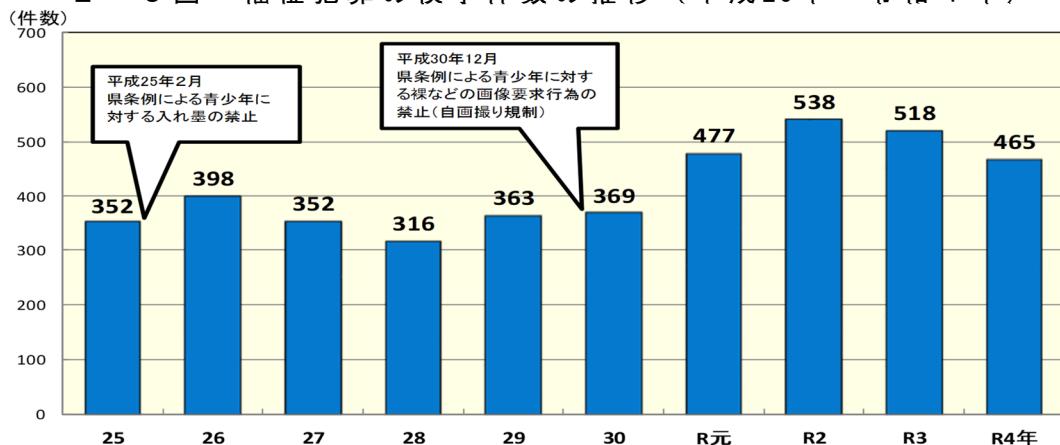


2-4図 被害少年の法令別状況 (令和4年)



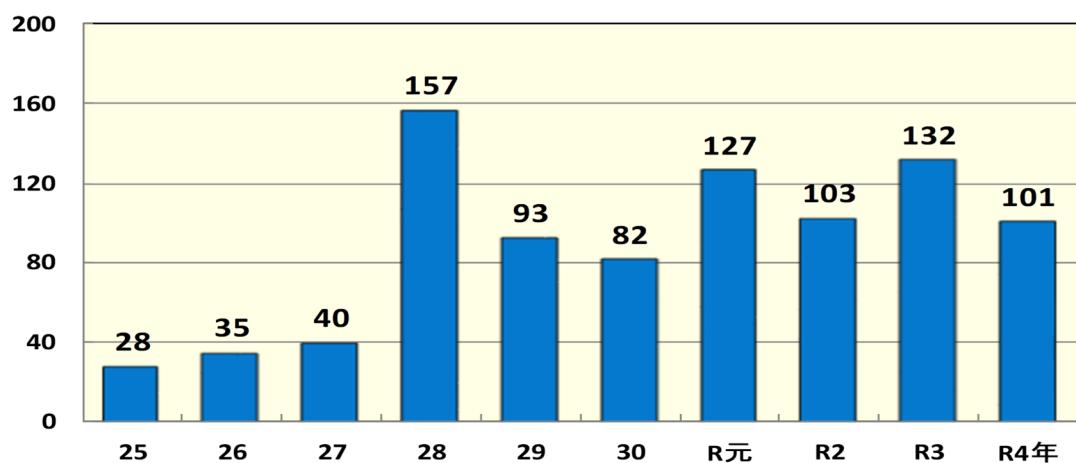
イ 検挙状況

2-5図 福祉犯罪の検挙件数の推移（平成25年～令和4年）

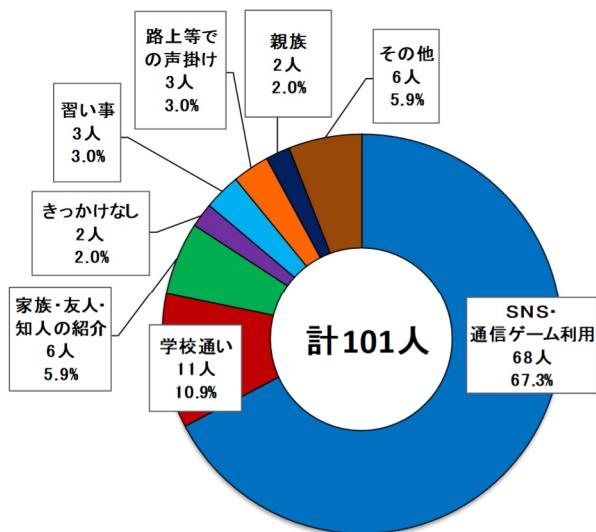


(2) 児童ポルノ事犯の被害状況

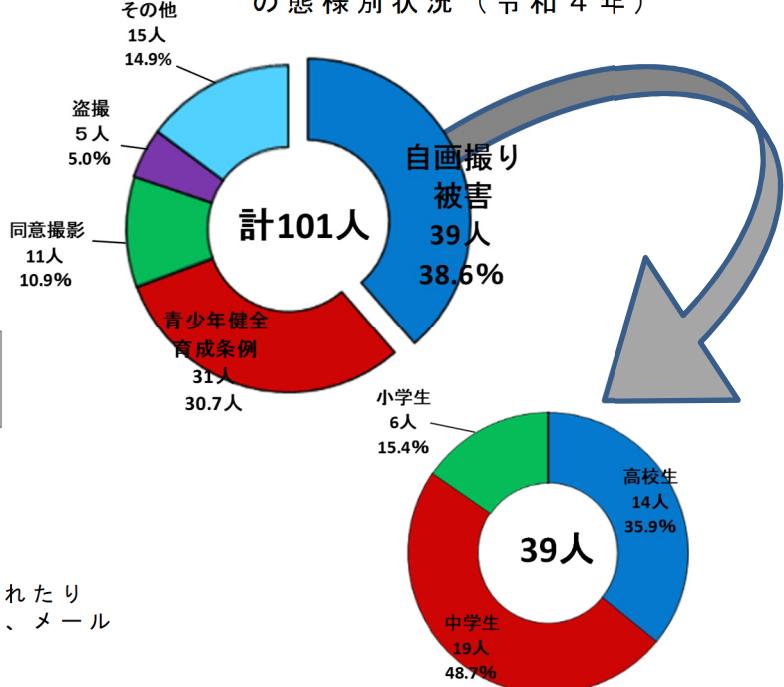
2-6図 児童ポルノ事犯の被害少年の推移（平成25年～令和4年）
(人員)



2-7図 児童ポルノ事犯の被害少年の起因別状況（令和4年）



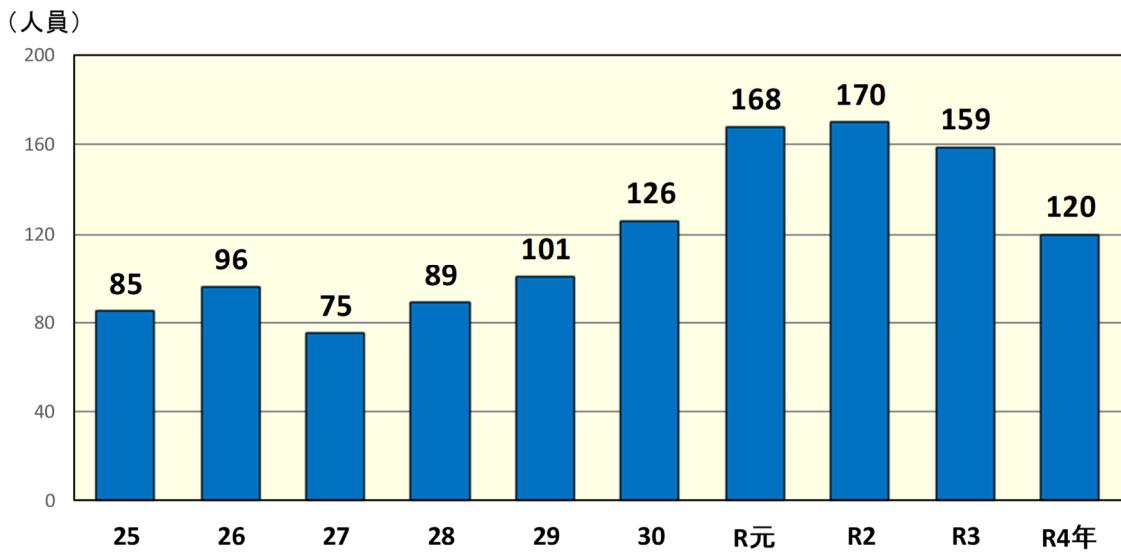
2-8図 児童ポルノ事犯の被害少年の態様別状況（令和4年）



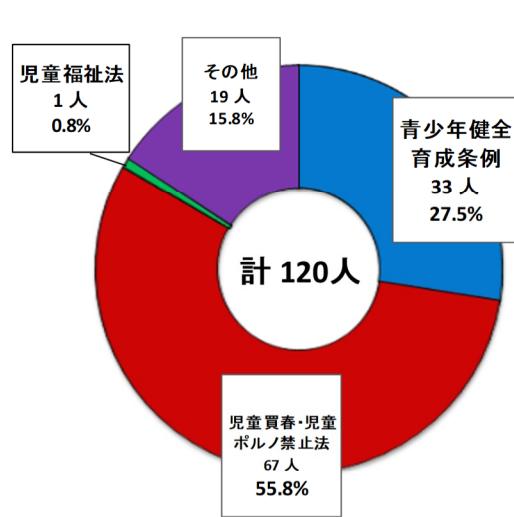
注) 自画撮り被害とは、だまされたり、脅かされたりして児童が自分の裸体を撮影させられた上、メール等で送らされる形態の被害をいう

2 SNSに起因した事件の被害状況

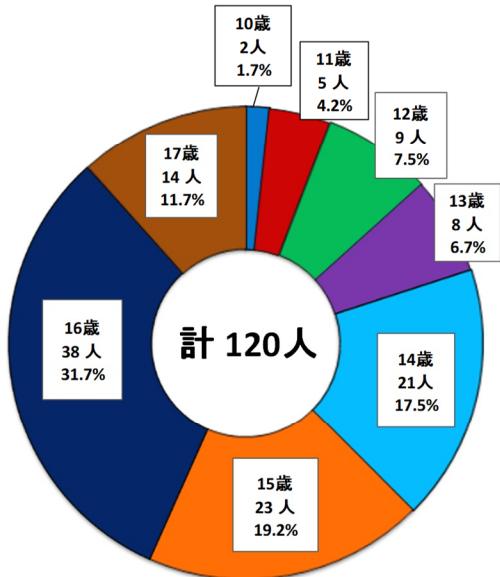
2-9図 SNSに起因した事件の被害少年の推移（平成25年～令和4年）



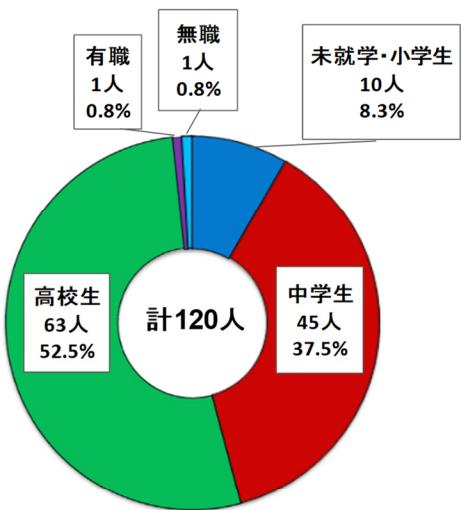
2-10図 SNSに起因した事件の被害少年の罪種別状況（令和4年）



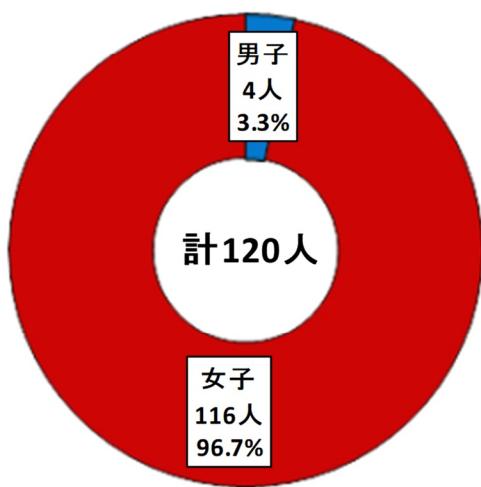
2-12図 SNSに起因した事件の被害少年の年齢別状況(令和4年)



2-11図 SNSに起因した事件の被害少年の学職別状況（令和4年）

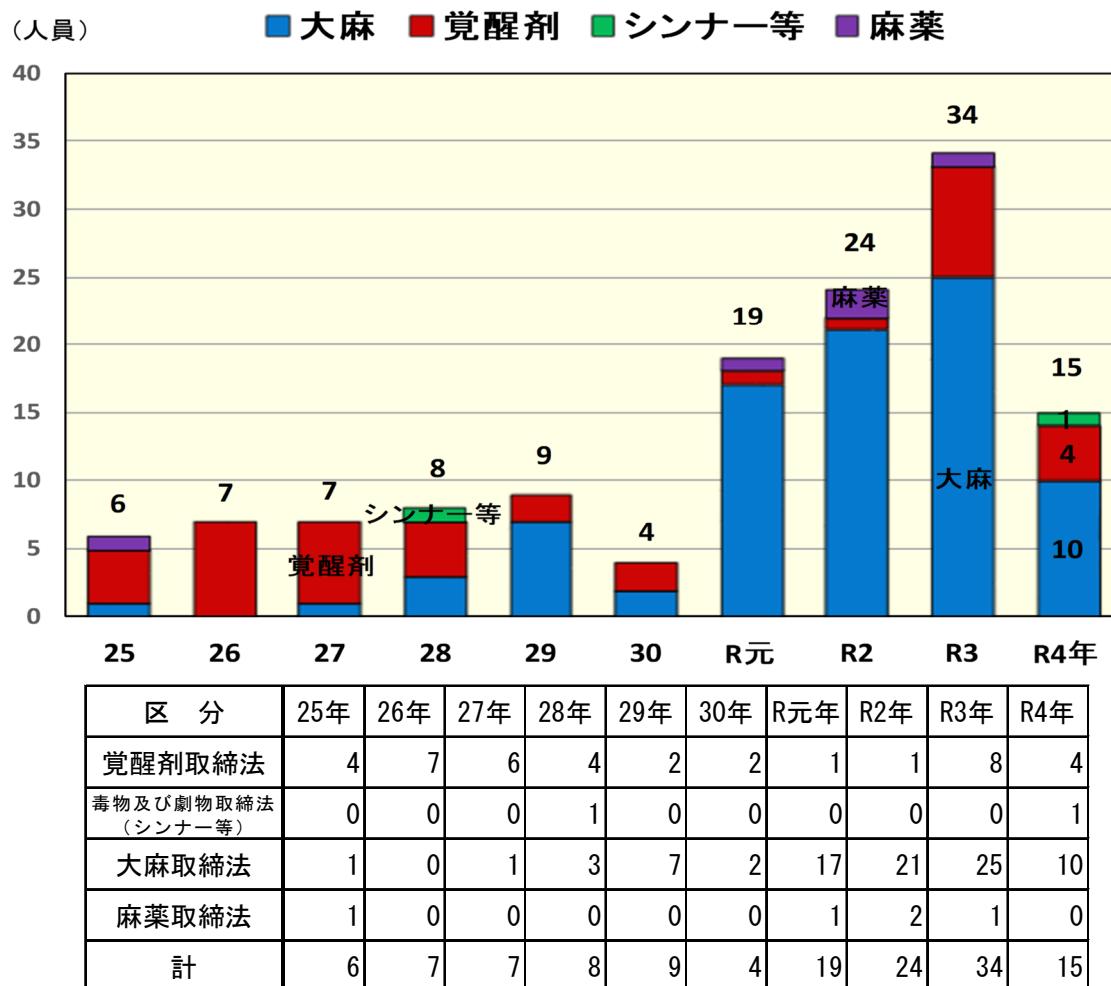


2-13図 SNSに起因した事件の被害少年の男女別状況(令和4年)

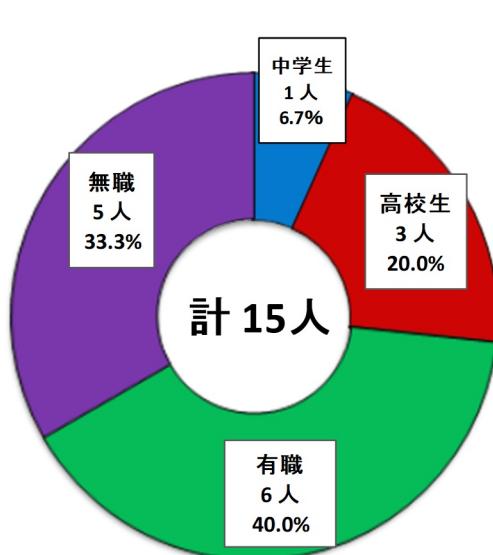


3 薬物乱用

2-14図 薬物乱用少年の検挙人員の推移（平成25年～令和4年）



2-15図 学職別検挙状況
(令和4年)



2-16図 年齢別検挙状況
(令和4年)

